

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	合同会社OceanHeart キッズワールドサポートocean		
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日		令和8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日		令和8年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年5月20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域(基本的訓練・感覚遊び・運動遊び・言語コミュニケーション・人間関係・社会性)を意識した支援を行っています。	子どもたちが「通いたい」と感じられるよう、笑顔で向かい入れながら、職員と子どもの信頼関係を築いていきます。また保護者の皆さまにも安心してお預けいただける環境づくりに努めています。	クッキングでは、自分たちで育てた野菜を使ったおやつ作りを通して、食育支援に取り組んでいます。また、足湯や足のマッサージを取り入れ、安心してリラックスできる時間を提供しています。
2	誕生会・季節に合わせたイベントや社会見学、買い物支援を取り入れてます。	行事やイベント、買い物体験への参加を通して、自立心やコミュニケーション能力を育めるよう支援をしています。	日常生活や集団活動を通して、挨拶や順番を守ること、相手を思いやる気持ちなど、社会的なルールやマナーを身に付けられるように支援しています。
3	児童一人ひとりの気持ちや特性に寄り添いながら支援展開できている。	児童支援では、「思いを認める」「行動を認める」「状況を振り返る」ことを大切にしながら、児童自身が気づきを得られる支援を行っています。認められる経験を通して、やる気や安心感につながり、自信を持って成長できるように支援を行っています。	児童一人ひとりの特性を理解できるよう、定期的に職員間で話し合いを行いながら、成長を支えられるよう支援をしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との取り組みについて	地域との取り組みはまだ少ない状況であり、地域資源を活用した支援について十分に検討できない状況があります。	地域との関りを大切にしながら、学童や放課後デイサービス、公民館等と連携を図り、地域との取り組みを強化していきます。
2	各種マニュアルの設備や、保護者への周知・説明について十分に実施出来ていない。	事業所内でのマニュアル作成は行っていますが、保護者への説明や周知までが十分に行うことができていませんでした。	保護者会や会議、保護者と直接話ができる機会を通して、説明に努めていきます。
3	第三者委員会について	第三者委員会については、定期的な開催が十分に行えていない状況があります。	今後は、第三者委員会を通して事業所の改善や質の向上に努めていきます。